

野津原地域包括支援センターだより

10号

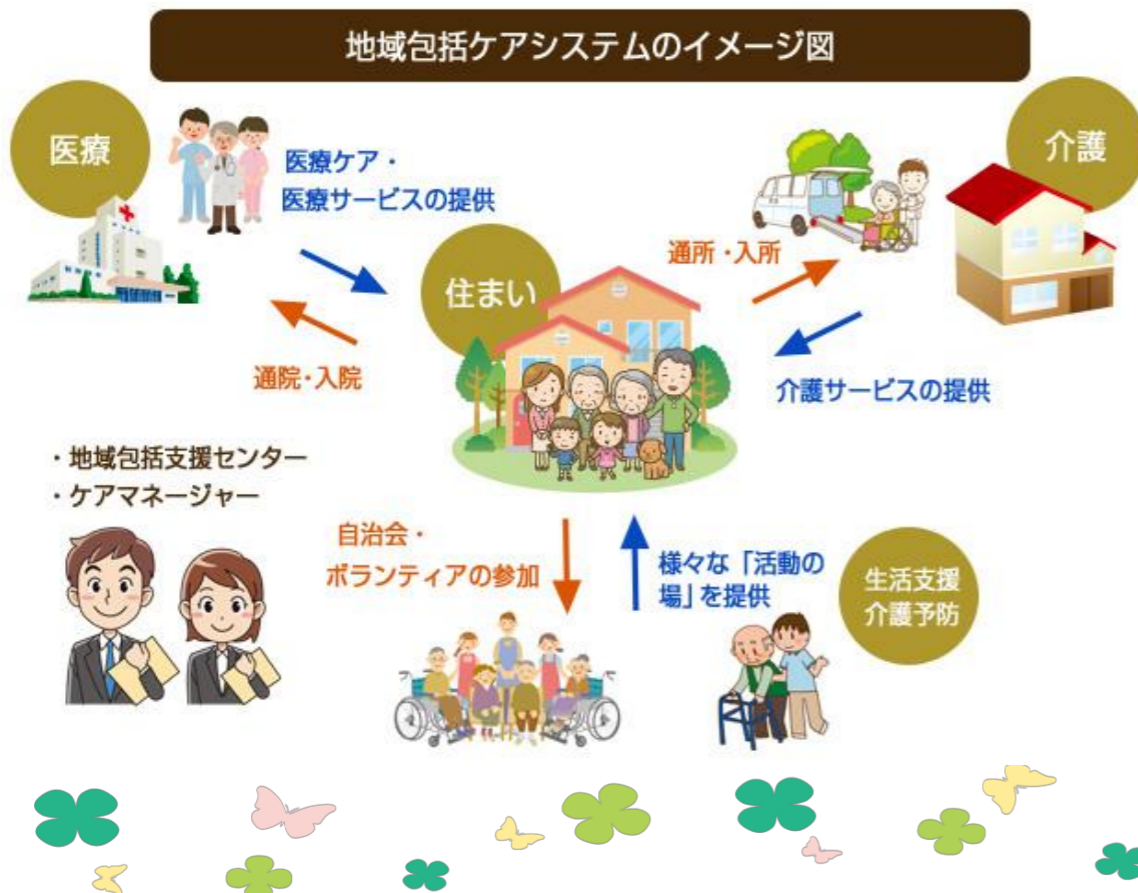
地域包括支援センターは、地域の皆様から高齢者に関するあらゆる相談を受け個別に対応する窓口です。

それ以外にも地域包括ケアシステム構築に向けた取組推進の中核機関という位置づけもあります。

今回は、野津原地域包括支援センターと地域との関係について説明させていただきます。

まず「地域包括ケアシステム」とは、団塊の世代が75歳以上になる2025年に向け、どのような心身の状態や状況になっても住み慣れた地域で生活が続けられるよう、

- ①住まい（高齢者が生活しやすい住環境づくり）
- ②医療（医師、看護師等の支援で在宅でも療養できる環境づくり）
- ③介護（適切な介護サービスの提供）
- ④予防（高齢者自身が健康づくりや介護予防に取り組む習慣づくり）
- ⑤生活支援（高齢者を含め地域住民がお互いを支え合う地域づくり）を一体的に提供していくものです。



これら5つの視点をコーディネートすることが地域包括支援センターの役割です。具体的な業務として、

- ①地域ネットワーク会議の開催（野津原の地域課題をテーマに地域の代表者や関係機関と課題解決に向けた話し合いの場）
- ②地域の高齢者の実態把握（ひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦、その他支援が必要な高齢者について、民生委員等と連携を図り適切な支援を行う）
- ③医療と介護の連携（高齢者が在宅生活に必要な医療・介護サービスが一体的に提供できるよう医療・介護事業所と情報の共有を図る）
- ④地域住民・団体等に介護予防に関する知識の普及や介護予防活動の促進（自治会、サロン、老人会等に介護予防講話や介護予防教室の開催等介護予防に関する活動）

これ以外にも、地域を知るため定期的に訪問活動を行っています。今後も、野津原地域包括支援センターは地域の皆様の身近で、頼れる相談機関として役割を果たしたいと思っています。

私達3名が対応します！



センター長 川本 浩史
出身は北九州の小倉です。別府在住。妻・子供の5人家族。お酒を飲むためにウォーキングでカロリー消費に努めています。



看護師 竹原 浩子
健康講話等、ご希望があればどこでも参上します。地域住民の方と共に健康増進に力を入れていきたいと思っています。



社会福祉士 山崎 聖子
生活の中での困りごと等相談業務に力をいれていきたいと思っています。ネコと散歩して気分転換しています。

地域を知るため、野津原地域の方々と顔見知りの関係になればと思っています。

訪問活動の際や地域で見かけた時は、お気軽に声をおかけ下さい！



野津原地域包括支援センター
住所：大分市野津原1505-1
電話：097-586-4020